

## 第210回 農林交流センターワークショップ

## 栽培試験における気温の観測技法と利用

※優先順位

参加者選抜の参考としますので取りまとめ部署にて記入願います。

## 参加申込書

ふりがな 氏名			年齢		性別	<input type="checkbox"/> 男・ <input type="checkbox"/> 女 ※クリックで✓をON/OFFできます。	
会社 または 機関	会社または 機関名	研究室名：		役職名：			
	所在地	〒					
	e-mail			TEL			
	専門分野						
産学連携支援センターメールニュース配信希望 ※該当内容の左側をクリックすると○、もう一度クリックで削除できます。			希望する	希望しない	受信している		
屋外実習時の希望コースに○をつけて下さい。(注：他方のコースの定員に空きがあったとしても受講を希望しない場合に選択して下さい)							
圃場班 (注)		圃場班 (ハウス班でも可)		どちらでも可			
ハウス班 (注)		ハウス班 (圃場班でも可)					
※実費負担額について、部材値上がりにより <b>56,160円</b> に変更になっております。 実費負担額変更についてご承諾頂きましたら、右にチェックをお願い致します。						<input type="checkbox"/> 負担額変更承諾した	
【受講を希望する理由 (現在の研究内容及び本ワークショップとの関連など具体的に)】							
申込者は必ず下記項目にお答え下さい。(※該当内容の左側をクリックすると○、もう一度クリックで削除できます。)							
1. 農林交流センターワークショップ「栽培試験における気温の観測技法と利用」を							
<input type="checkbox"/> 初めて申し込む							
<input type="checkbox"/> 過去に受講したことがある		(		年)			
<input type="checkbox"/> 過去に申し込んだが受講できなかった		(		年)			
2. 本ワークショップ開催をどのように知りましたか？ (複数可)							
<input type="checkbox"/> 筑波産学連携支援センターHP		<input type="checkbox"/> 農林交流センターニュース(ポスター)		<input type="checkbox"/> 産学連携支援センターメールニュース			
<input type="checkbox"/> 農林水産省「食と農の研究メールマガジン」		<input type="checkbox"/> 所内連絡		<input type="checkbox"/> その他 ( )			
3. 農林水産研究分野の方にお伺いします。							
▶ 農水国立研究開発法人等以外 (大学・民間) の方							
今後、農林水産国立研究開発法人等との共同研究、プロジェクト研究参画等の予定がある						Yes	No
Yesの場合その概要をお書き下さい：							
▶ 農水国立研究開発法人等の方							
今後、農林水産国立研究開発法人等以外の方と共同研究、プロジェクト研究参画等を行う予定がある						Yes	No
Yesの場合その概要をお書き下さい：							
4. 農林水産研究分野以外の方にお伺いします。							
現在または今後、農林水産研究と関連のある実験・実習に取り組んでいる、または予定がある						Yes	No
Yesの場合その概要をお書き下さい：							

※遠方の方・外部の方は、当筑波産学連携支援センターの国内研修生宿泊施設を利用できます。予約は受講決定後にお伺いします。

※申込書に記載いただいた内容については、本ワークショップに係る事以外に利用することはございません。